

2026年3月期 第2四半期 四半期 参考資料

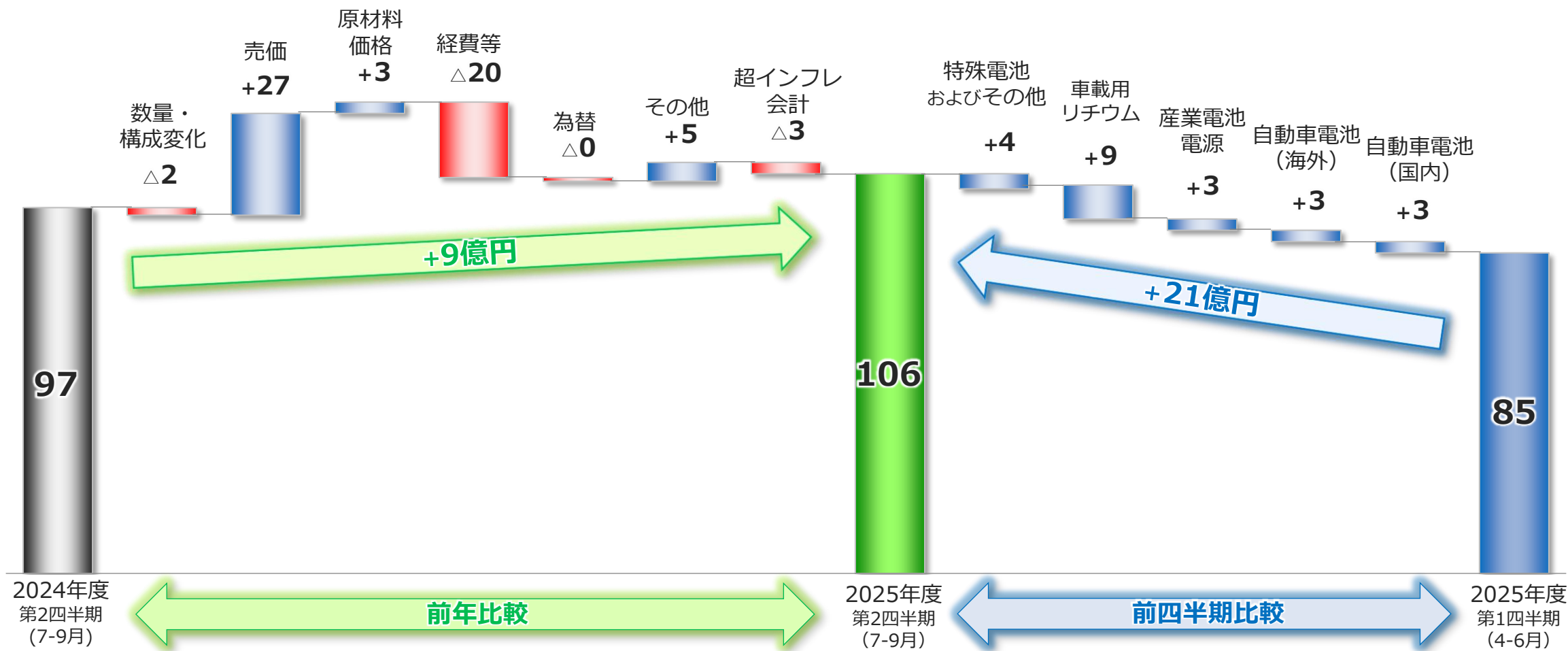
参考資料. 売上高・利益 (3か月情報)



		(億円)						
		2024 年度 第2四半期 (7-9月)	2025 年度 第2四半期 (7-9月) (A)	増減		(前期比)	[参考] 前四半期情報	
							2025年度 第1四半期 (4-6月) (B)	増減 ((A)-(B))
売上高		1,369	1,403	+34		(+2.4%)	1,319	+84
売上総利益		316	328	+12			313	+15
営業利益 (利益率)		95 7.0%	104 7.4%	+9	+0.4P	(+9.1%)	83 6.3%	+21 +1.1P
のれん等償却前営業利益 (利益率)		97 7.1%	106 7.6%	+9	+0.5P		85 6.4%	+21 +1.2P
営業外収益		14	6	△8			21	△15
営業外費用		31	22	△9			19	+3
うち持分法による投資損益 (△は損失)		8	△3	△11			3	△6
経常利益		78 5.7%	88 6.3%	+10	+0.6P	(+13.0%)	85 6.4%	+3 △0.1P
特別利益		0	5	+5			18	△13
特別損失		1	7	+6			3	+4
税前四半期純利益		77	86	+9			100	△14
法人税等		25	35	+10			24	+11
非支配株主 四半期純利益		5	11	+6			11	△0
親会社株主 四半期純利益 (利益率)		46 3.4%	39 2.8%	△7	△0.6P	(△14.9%)	65 5.0%	△26 △2.2P
のれん等償却前親会社株主 四半期純利益 (利益率)		48 3.5%	41 2.9%	△7	△0.6P		67 5.1%	△26 △2.2P
CF計算書 関係	減価償却費 (のれん除く無形固定資産含む)	57	62	+5			60	+2
	のれん償却費	1	1	+0			1	+0
相場情報	国内鉛建値 (万円/t)	37.20 万円/t	35.56 万円/t	△1.64 万円/t			34.64 万円/t	+0.92 万円/t
	L M E (US\$/t)	2,041 US\$/t	1,965 US\$/t	△76 US\$/t			1,947 US\$/t	+18 US\$/t
	為替 (円/US\$)	146.66 円/US\$	148.40 円/US\$	+1.74 円/US\$			143.75 円/US\$	+4.65 円/US\$

営業利益増減要因 (前年・前四半期比較)

(億円)



(注) 営業利益はのれん等償却前営業利益です。

参考資料. セグメント別業績 (3か月情報)

(億円)

		2024 年度 第2四半期 (7-9月)		2025 年度 第2四半期 (7-9月) (A)		増減		[参考] 前四半期情報			
		売上高	営業利益 (利益率:%)	売上高	営業利益 (利益率:%)			2025年度 第1四半期 (4-6月) (B)	増減 ((A)-(B))		
自動車 電池	国内	227	17 (7.6)	247	20 (8.1)	+20	+3 (+0.5)	224	17 (7.6)	+23	+3 (+0.5)
	海外	623	46 (7.3)	629	47 (7.5)	+6	+1 (+0.2)	603	44 (7.4)	+26	+3 (+0.1)
産業電池電源		267	30 (11.2)	265	24 (8.9)	△2	△6 (△2.3)	244	21 (8.6)	+21	+3 (+0.3)
車載用 リチウムイオン電池		203	3 (1.3)	211	9 (4.1)	+8	+6 (+2.8)	194	△0 (△0.2)	+17	+9 (+4.3)
特殊電池およびその他		50	2 (3.3)	51	7 (12.7)	+1	+5 (+9.4)	55	3 (5.3)	△4	+4 (+7.4)
合計		1,369	97 (7.1)	1,403	106 (7.6)	+34	+9 (+0.5)	1,319	85 (6.4)	+84	+21 (+1.2)

25年度 第2四半期 (7-9月) 市況

- 国内自動車生産は新車メーカーの操業停止から回復が進む
- 国内インフラ需要は交換サイクルもあり堅調に推移するとともに、再エネ需要は引き続き堅調に伸長
- LMEは安値で推移、国内鉛建値はLME安により大きく下落もアンチモンなど一部原材料で高騰が見られる
- 為替は前年対比で円安が進む

(注) 営業利益はのれん等償却前営業利益、営業利益率はのれん等償却前営業利益率です。

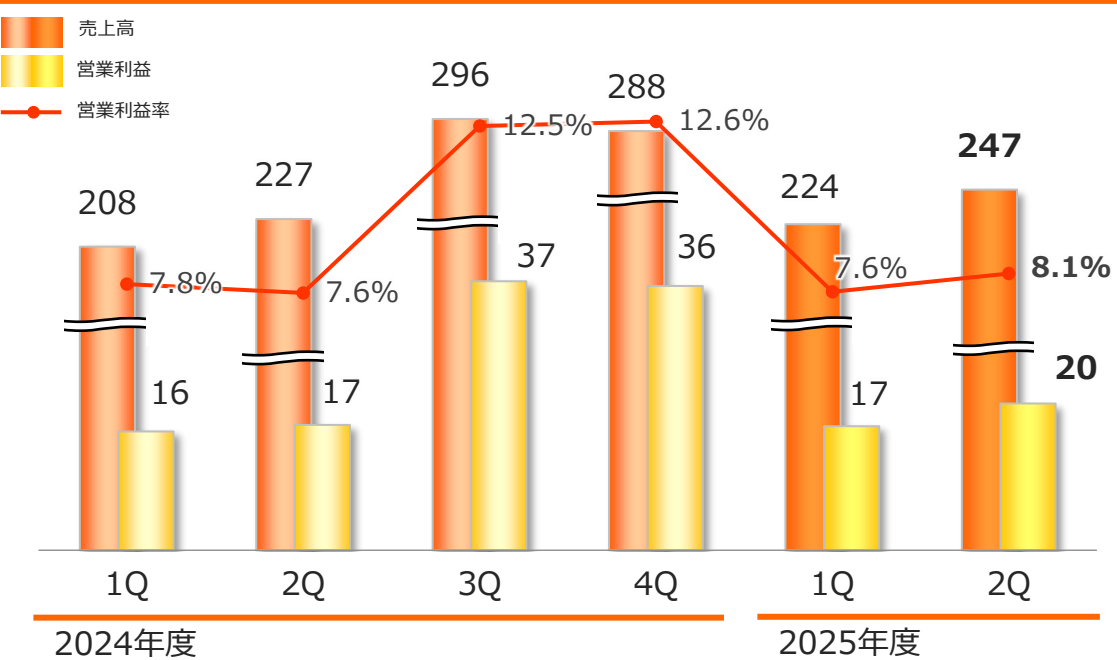
参考資料. セグメント別業績（自動車電池（国内）／3か月情報）



自動車電池（国内）

増収増益

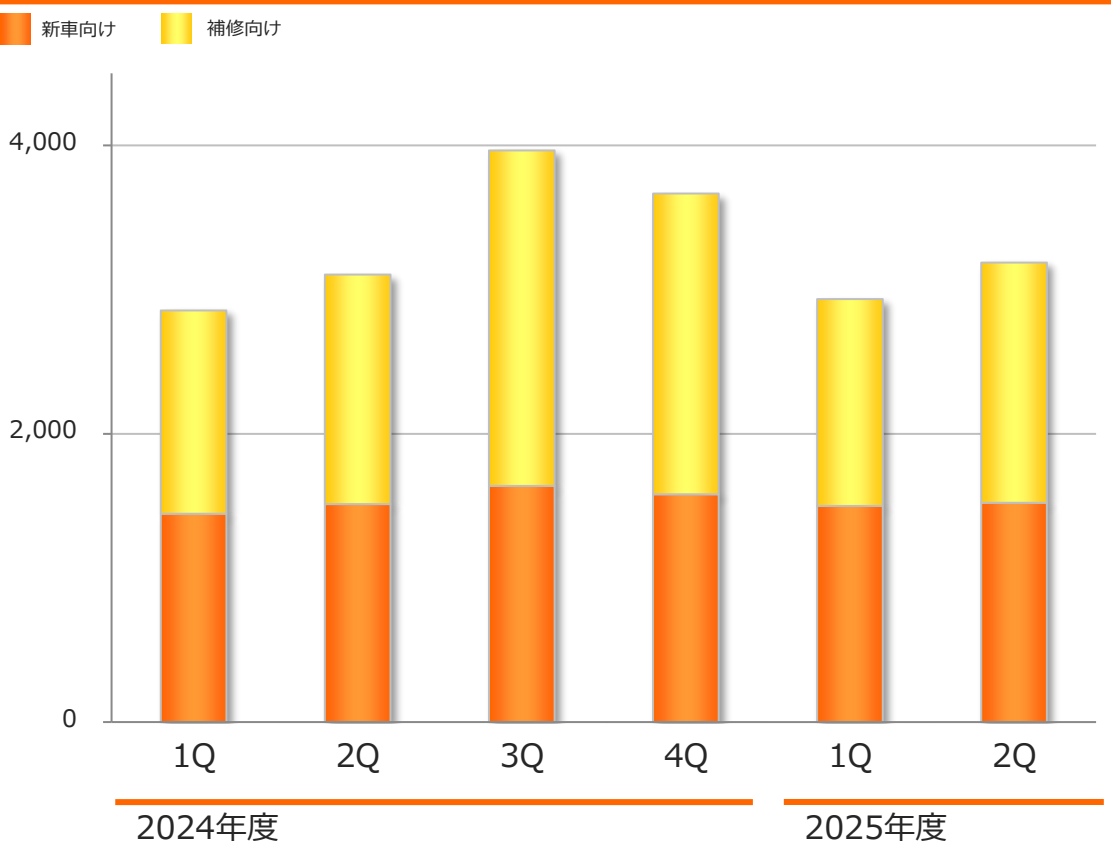
売上高・営業利益・利益率（3か月）（億円）



増減益要因（前年比：7-9月）

数量・構成変化	+1	新車・補修向け数量増加
売価	+5	売価見直しおよびアンチモンの価格スライドにより増加
原材料価格	△1	国内鉛建値は下がっているものの、アンチモンなど一部原材料の高騰影響
経費等	△3	

新車向け・補修向けの出荷数量推移（千個）



前四半期からの変化点
➤ 新車・補修ともに販売数量は増加

(注) 営業利益はのれん等償却前営業利益、営業利益率はのれん等償却前営業利益率です。

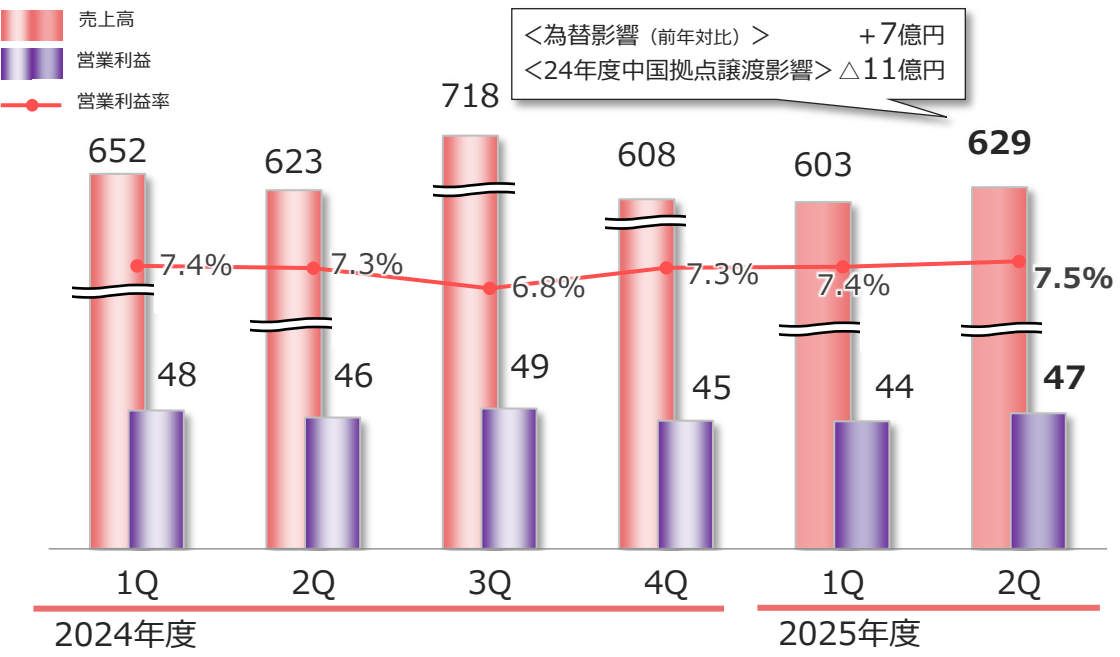
参考資料. セグメント別業績 (自動車電池 (海外) / 3か月情報)



自動車電池 (海外)

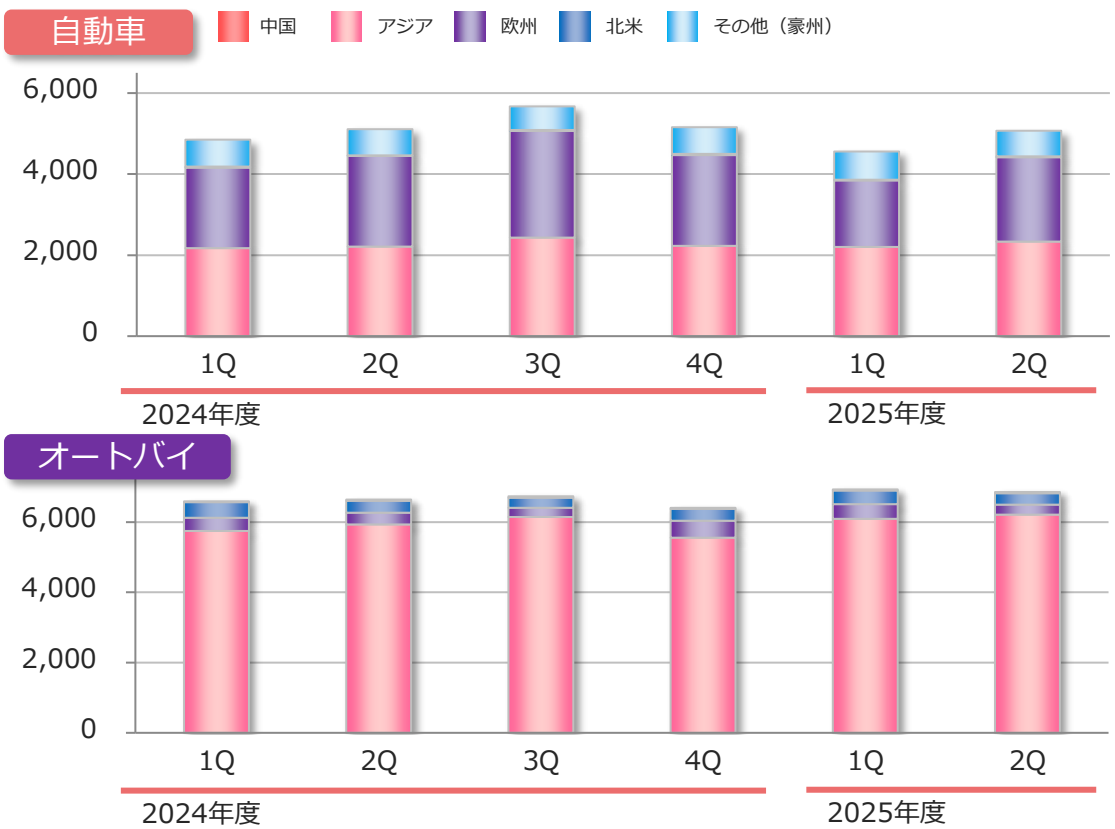
増収増益

売上高・営業利益・利益率 (3か月) (億円)



増減益要因 (前年比 : 7-9月)		
数量・構成変化	△2	トルコ拠点の販売数量減
売価	+6	コスト上昇の売価反映により増加
原材料価格	+2	
経費等	△1	インフレ影響などによる経費増加
為替	△0	
超インフレ会計	△3	

地域別自動車・オートバイ用出荷数量推移 (千個)



- 前四半期からの変化点
- 東南アジアは自動車・二輪ともに販売数量が増加
 - トルコで市況悪化により自動車用販売数量が大きく減少
 - LME価格の下落、円安の影響により売上高は増加

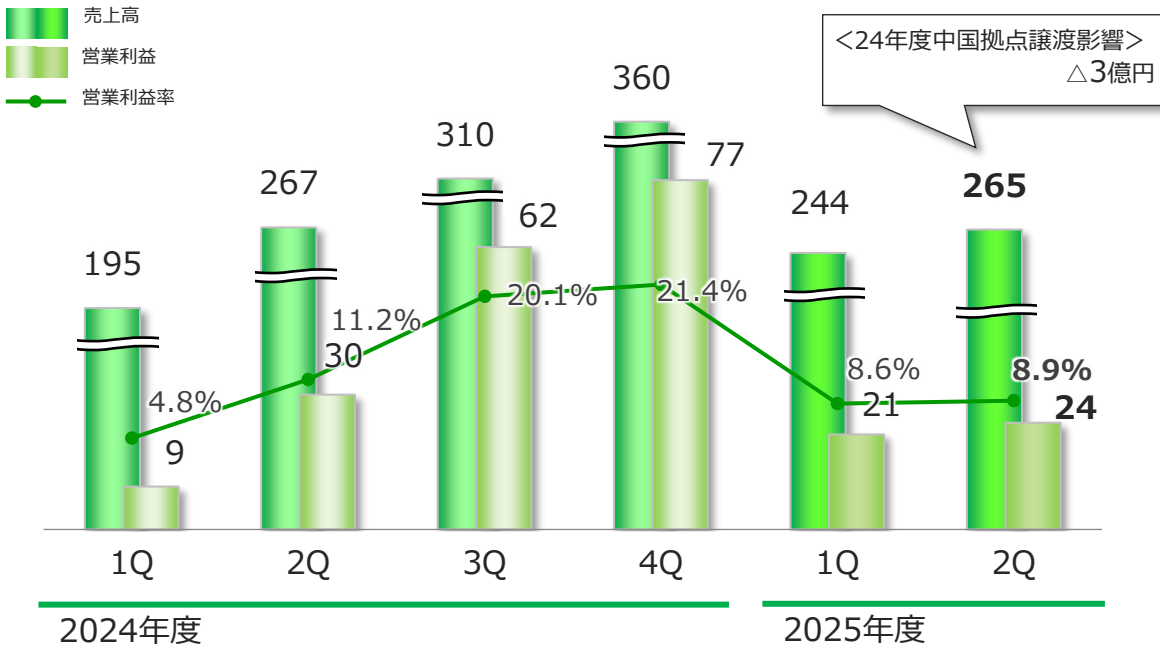
(注) 営業利益はのれん等償却前営業利益、営業利益率はのれん等償却前営業利益率です。

参考資料. セグメント別業績 (産業電池電源 / 3か月情報)



産業電池電源

売上高・営業利益・利益率 (3か月) (億円)

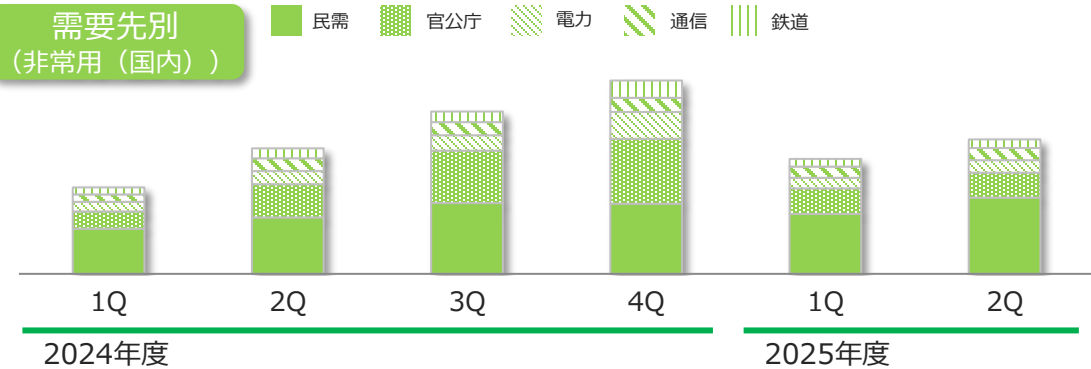
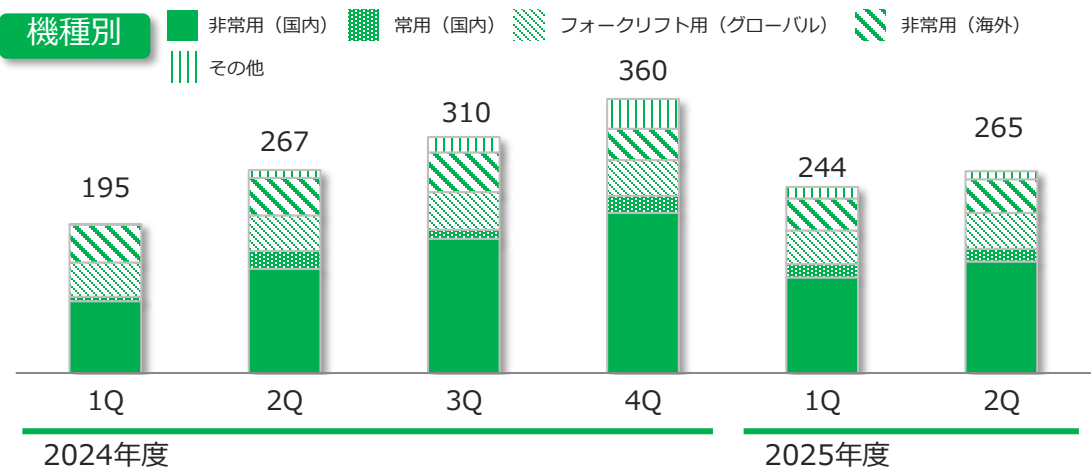


増減益要因 (前年比 : 7-9月)

数量・構成変化	△1	
売価	+5	売価見直しに加えて、アンチモンの価格スライドもあり増加
原材料価格	△4	国内鉛建値は下がっているものの、アンチモンなど一部原材料の高騰影響
経費等	△7	

減収減益

機種別・需要先別 (非常用 (国内)) 売上高推移 (億円)



前四半期からの変化点

- 非常用はデータセンター・通信向けにより売上高は増加
- 常用はほぼ前四半期並みで推移

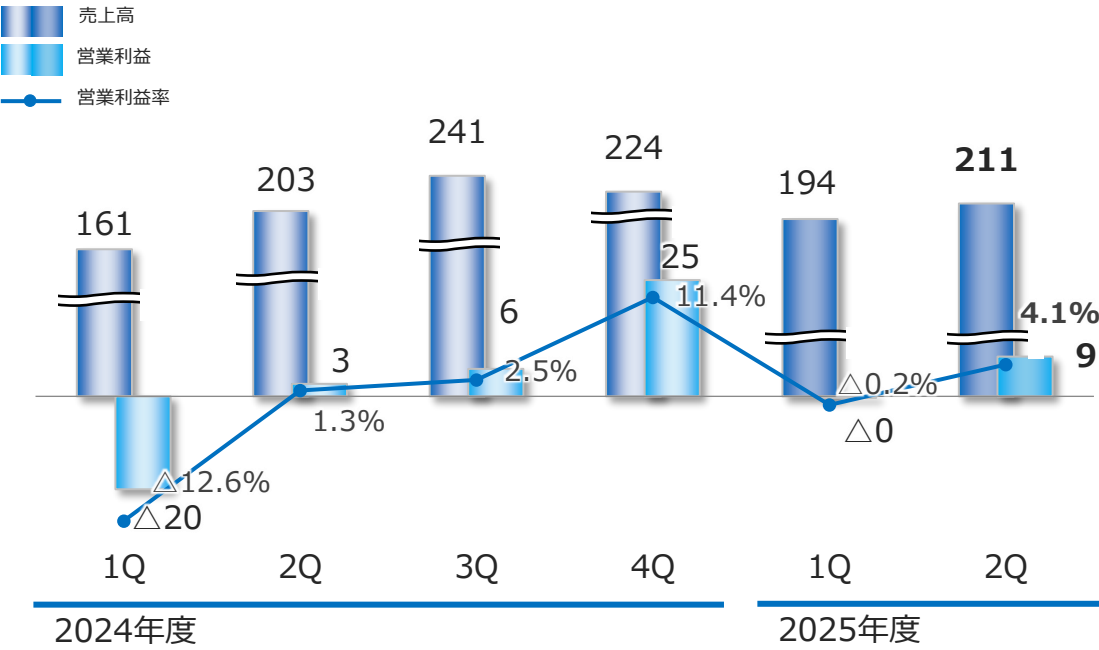
参考資料. セグメント別業績 (車載用リチウムイオン電池／3か月情報)



車載用リチウムイオン電池

増収増益

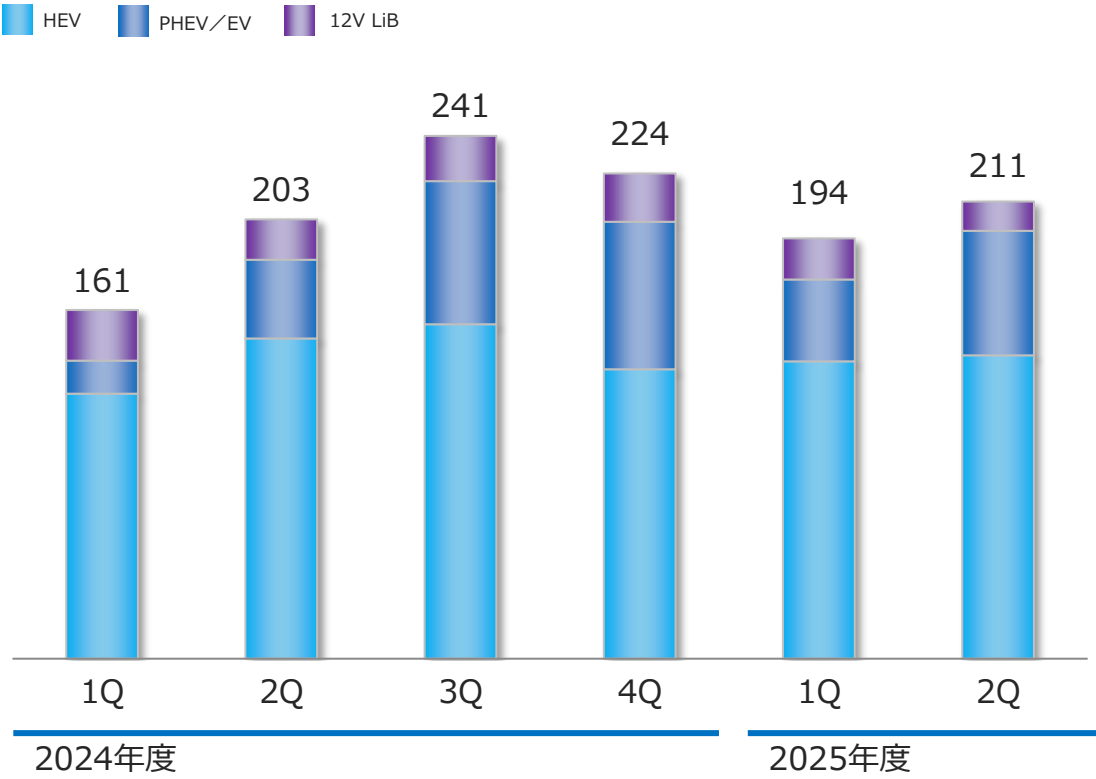
売上高・営業利益・利益率 (3か月) (億円)



増減益要因 (前年比 : 7-9月)

数量・構成変化	△0
売価	+11 売価見直しにより増加
原材料価格	+5 リチウム市況下落に伴う良化
経費等	△10

HEV・PHEV／EV・12V LiB 売上高推移 (億円)



前四半期
からの変化点

➤ HEV向けはホンダ向けを中心に販売数量の増加により売上高は増加

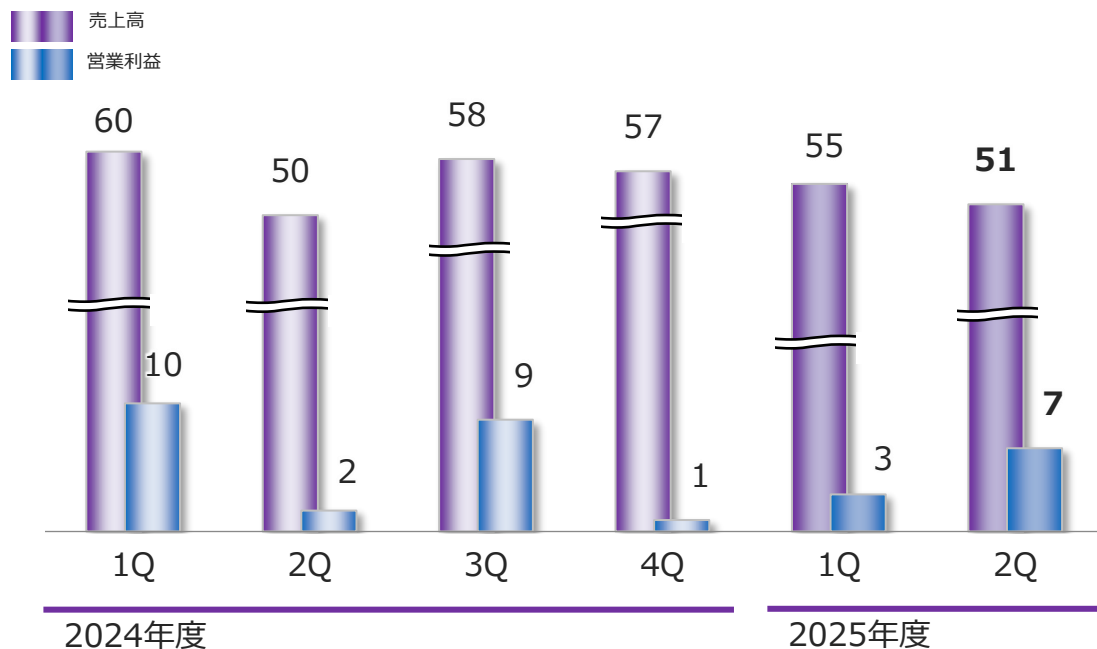
参考資料. セグメント別業績 (特殊電池およびその他／3か月情報)

特殊電池およびその他

増収増益

売上高・営業利益 (3か月)

(億円)



増減益要因 (前年比：7-9月)

航空機用リチウムイオン電池の減少などがあったものの、研究開発費や管理部門経費の減少により増益

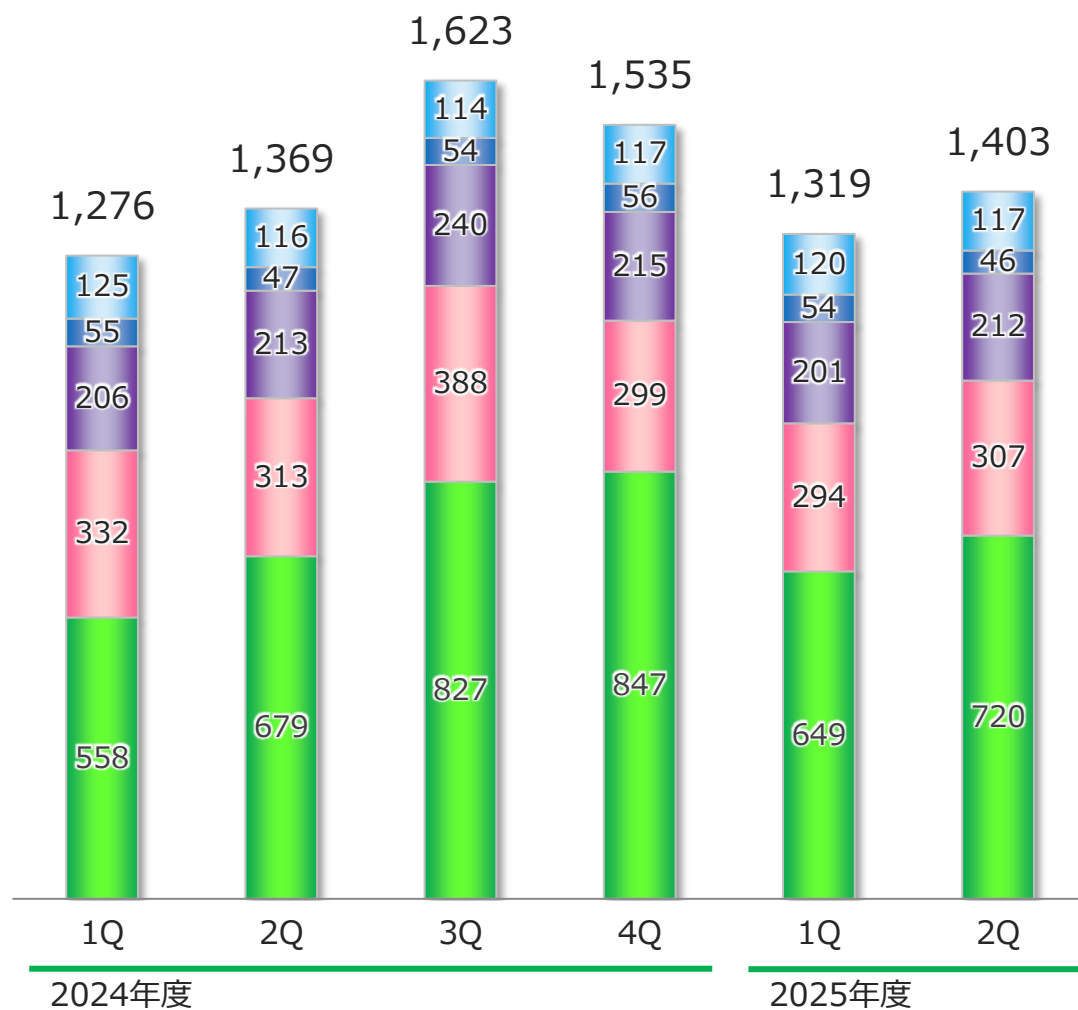
前四半期
からの変化点

- 潜水艦用は進行基準の関係で若干減少
- 航空機用は新設・エアライン（補修）向けともに減少
- 管理部門経費や研究開発費については減少

参考資料. 全社・セグメント別地域別売上高推移 (3か月情報)

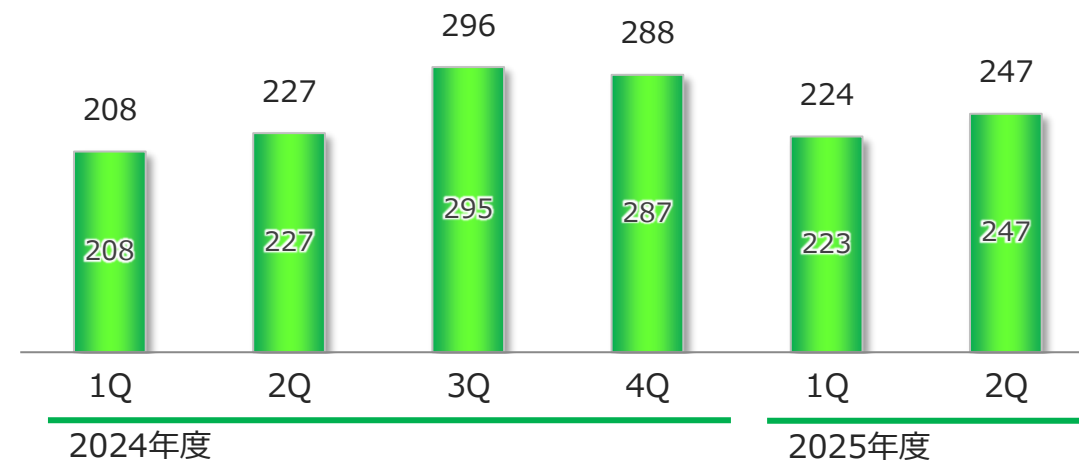
全社 (億円)

日本 アジア 欧州 北米 その他(豪州)

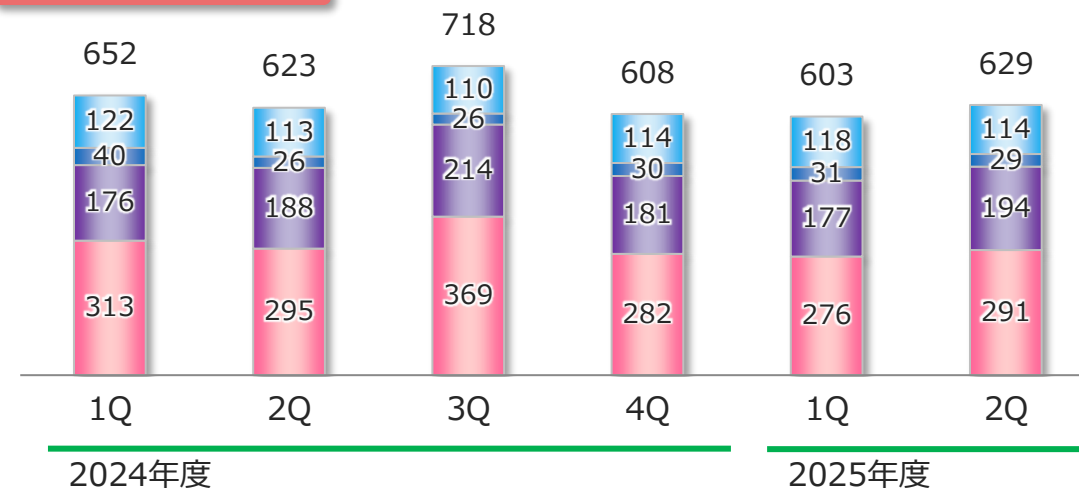


(注) 数値は主な地域のものになります。

自動車電池 (国内)



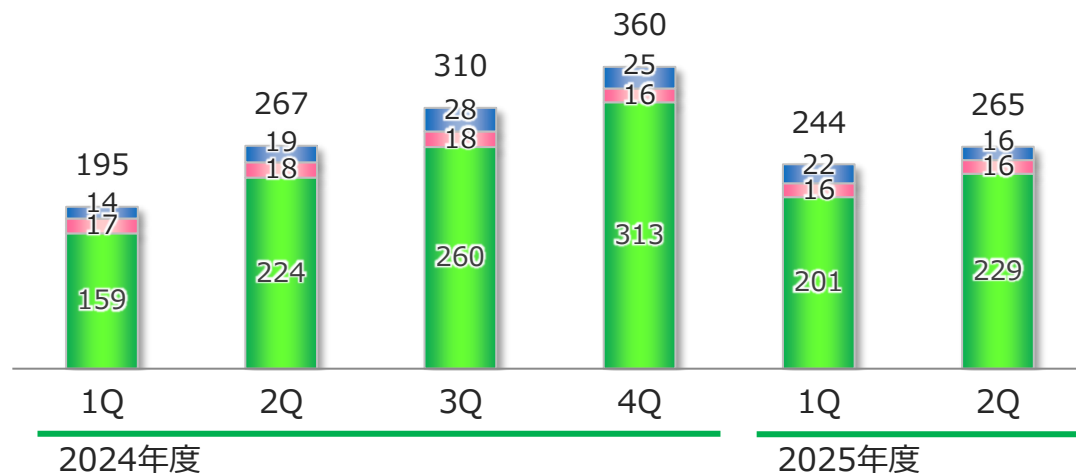
自動車電池 (海外)



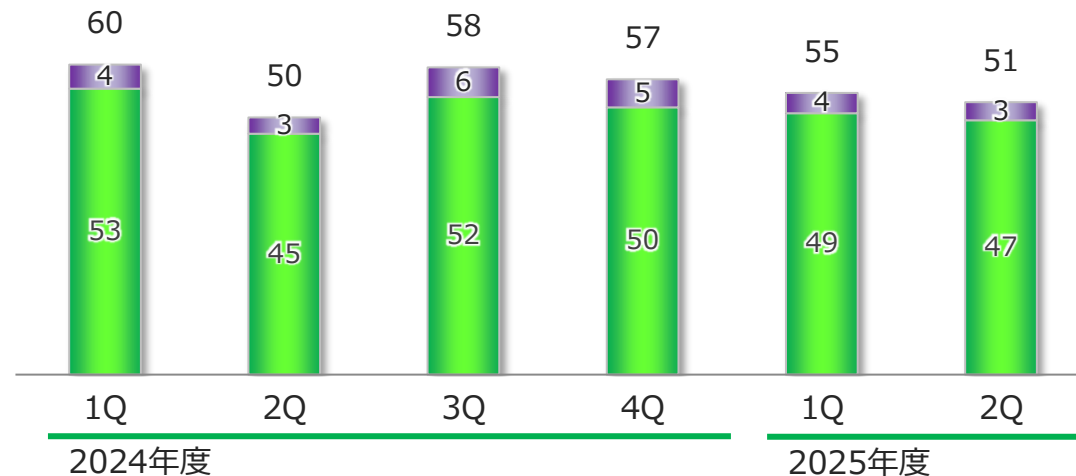
参考資料. 全社・セグメント別地域別売上高推移 (3か月情報)

産業電池電源

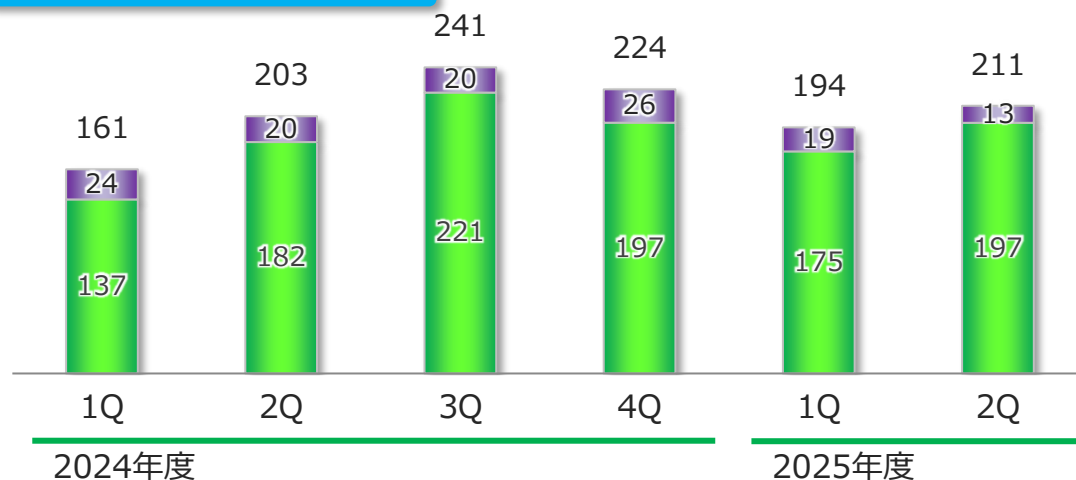
■ 日本 ■ アジア ■ 欧州 ■ 北米 ■ その他（豪州） (億円)



特殊電池およびその他



車載用リチウムイオン電池



(注) 数値は主な地域のもになります。